

News Release

2017年11月16日

日立コンシューマ・マーケティング株式会社

高輝度 10,000 ルーメンのレーザー光源プロジェクターを発売 長時間連続投写に対応する「9000 シリーズ」最上位機種



本体外観図
(レンズ別売、写真は標準レンズ SD-903 装着イメージ)

日立コンシューマ・マーケティング株式会社(取締役社長 須藤 利昭/以下、日立 CM)は、「9000 シリーズ」最上位機種となるレーザー光源 DLP® プロジェクター「LP-WU9100BJ」を、2017年12月下旬より発売します。

■本体の型式および概略仕様

型式	概略仕様	レンズ	本体希望小売価格 (税抜)	発売日
LP-WU9100BJ	WUXGA リアル対応 10,000 ルーメン 質量:約 28kg*1	別売	オープン	2017年12月下旬

■オプションレンズの型式および概略仕様

型式	仕様	希望小売価格 (税抜)	発売日
USL-901A	超短焦点レンズ 質量: 約 1.9kg	オープン	販売中
SL-902	短焦点レンズ 質量: 約 2.0kg	240,000 円	
SD-903	標準レンズ 質量: 約 1.3kg	オープン	
ML-904	中焦点レンズ 質量: 約 1.8kg	240,000 円	
LL-905	長焦点レンズ 質量: 約 1.9kg	240,000 円	
UL-906	超長焦点レンズ 質量: 約 1.8kg	260,000 円	
FL-920	固定超短焦点レンズ 質量: 約 6.0kg*2	オープン	

デジタルサイネージやアミューズメント、イベントなどでの用途の広がりとともに、高輝度・高画質な映像を長時間連続して投写するニーズが高まっています。

このたび発売する DLP® プロジェクター「LP-WU9100BJ」は、レーザー光源を採用した1チップ DLP® 方式で、明るさ 10,000 ルーメンを実現した高輝度モデルです。

約 20,000 時間*3 という長寿命のレーザー光源を採用しているため、高圧水銀ランプ光源の場合に必要なランプ交換が不要となり、大ホールでのプレゼンテーション、デジタルサイネージやアミューズメントなど、長時間連続で映像投写を行う用途に適しています。

レーザー光源は、光源点灯から画面が明るくなるまでの時間が短いことが特長であり、また、消灯後の冷却も必要ありません。

光学エンジンを防塵構造にすることで、エンジン内部の光学部品へのゴミやほこりの付着を防ぐことができ、長時間にわたり明るさを保った鮮明な映像を投写できます。

また、画質および視認性を向上する映像調整機能「HDCR (High Dynamic Contrast Range)」および「ACCENTUALIZER (アクセントライザー)」を搭載しました。

「HDCR」機能は、照明などの影響を受けて不鮮明になりがちな映像の暗い部分を見やすく補正します。「ACCENTUALIZER」機能は、画像を小領域ごとに補正する「局所コントラスト補正」を行うことで、陰影感・精細感・光沢感を強調し、鮮明な画像を映すことができます。

いずれも動画に対応しており、画像の特徴を解析し、リアルタイム処理を行います。さらに、赤/緑/青/シアン/マゼンタ/黄の色ごとに、色相、彩度、輝度を他の色に影響を与えることなく個別に調整することができる「カラーマネージメント」機能も搭載しています。

天井への設置や縦置き(ポートレート)投写はもちろん、360度全方位の設置*4が可能で、さまざまな設置環境や投写ニーズに対応します。

また、「エッジブレンディング機能」を搭載しており、複数台のプロジェクターを使用して継ぎ目のない大画面映像を投写することも可能です。さらに、円柱や球状のスクリーンに歪みのない映像を投写できる「ワーピング機能」と併せて使用することで、湾曲した壁面などへの投写も可能です。光源の出力を20～100%の範囲において1%刻みで変更し、光量を調節できるので、並べて投写する場合でも隣り合う画面の明るさを簡単に合わせるすることができます。

オプションレンズは、固定超短焦点から超長焦点まで7種類を用意しており、スクリーンサイズや設置環境に合わせて選択できます。なお、これら7種類のオプションレンズは、既存の「9000シリーズ」にも使用*5することができます。

製品本体の無償保証期間*6は3年間です。

本製品は、マクセル株式会社 光エレクトロニクス事業本部にて開発・製造しています。

日立 CM は今後も、長寿命光源を採用した製品のラインアップを拡充し、さまざまな投写ニーズに対応していきます。

*1 質量 約28kg：レンズは含みません。

*2 質量 約6.0kg：固定金具を含みます。

*3 約20,000時間：光源部分のみ。保証値ではありません。

*4 360度全方位の設置：接続端子部を上に向けた設置およびレンズを下に向けた設置では光学部品の寿命が短くなります。

*5 既存の「9000シリーズ」にも使用：FL-920の固定金具は「LP-WU9100BJ / LP-WU9750BJ」用です。その他の「9000シリーズ」に取り付ける場合は専用の固定金具が必要です。

*6 無償保証期間：本体は3年間または使用時間5,000時間のどちらか短い期間になります。消耗部品(電池など)およびリモコン、冷却ファンは保証対象外です。

■他社商標

- ・DLP®およびDLPロゴは、Texas Instruments の登録商標です。
- ・その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

■お客様からのお問い合わせ先

家電ビジネス情報センター

電話:0120-3121-19 (フリーコール)

時間:9:00～17:30 (日曜・祝日・年末年始・弊社休日を除く)

■日立プロジェクター ホームページ

<http://www.hitachi.co.jp/proj/>

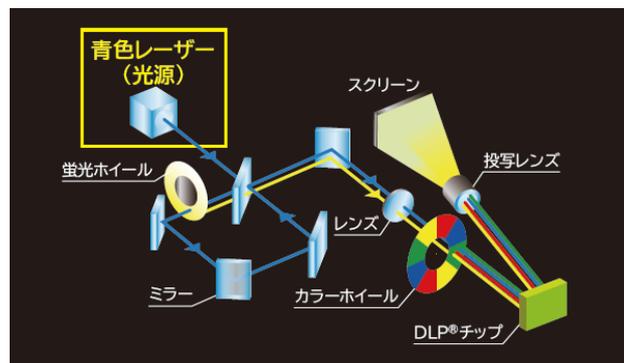
以上

■主な特長

1. 明るさ 10,000 ルーメンの高輝度を実現

「LP-WU9100BJ」は、レーザー光源を採用した1チップ DLP®プロジェクターで、日立プロジェクター「9000 シリーズ」において最も明るい 10,000 ルーメンの高輝度モデルです。

長寿命約 20,000 時間*1の光源を採用しているため、大ホールや講堂などはもちろん、長時間連続で映像投写が要求されるデジタルサイネージやアミューズメント、イベントなどの用途にも適しています。



光学系原理図

*1 約 20,000 時間：光源部分のみ。保証値ではありません。

2. 防塵構造の光学エンジンを採用

プロジェクターの心臓部である光学エンジンを密閉された防塵構造にすることで、エンジン内部に組み込まれているレーザー光源や DLP®チップ、カラーホイールなどの光学部品へのゴミや埃の付着を防ぎ、明るさの低下を抑えます。それにより、長時間にわたり明るさを保った鮮明な映像を投写できます。

3. 液冷方式の冷却システムを採用

発熱量の大きなレーザー光源の冷却システムとして液冷方式を採用し、高効率な冷却を行っています。それにより、光源の信頼性を高め、20,000 時間という長寿命化を実現しました。

4. 視認性を向上させる映像調整機能を搭載

独自技術の「HDCR(High Dynamic Contrast Range)」機能を搭載し、画質および視認性の向上を図っています。外光や照明の影響で不明瞭になりがちな映像の暗い部分を、リアルタイム処理により補正し、鮮明な映像を再現します。

さらに、「ACCENTUALIZER(アクセントアライザー)」機能により、画像の陰影感・精細感・光沢感を強調し、見やすい映像表示を実現します。



「HDCR」イメージ: オフ(左) オン(右)

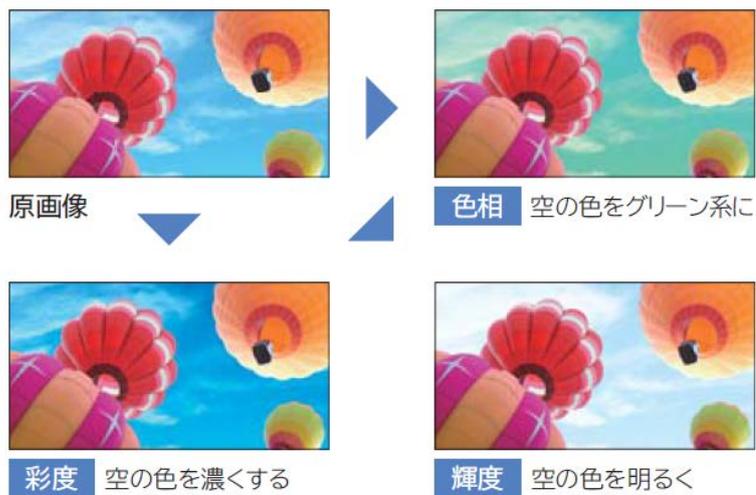


「ACCENTUALIZER」イメージ: オフ(左) オン(右)

5. カラーマネージメント機能

赤/緑/青/シアン/マゼンタ/黄の色ごとに、色相・彩度・輝度(ゲイン)を個別に調整できるカラーマネージメント機能を搭載しました。互いの色に影響を与えることなく調整が可能です。

例えば、青色を調整した場合、他の色を変えることなく、空などの青い色の部分だけを変えることができます。



「カラーマネージメント」イメージ

6. 多様な投写ニーズに対応する柔軟な設置性

(1) プロジェクターの映像の継ぎ目をなめらかに補正する「エッジブレンディング」機能と、曲面や円柱、球体、コーナー部分などさまざまな壁面に投写できる「ワーピング」機能^{*2}を搭載しています。これら 2 つの機能を同時に使用することで、複数のプロジェクターを使って、湾曲した壁面や横に長く広がるスクリーンなどに継ぎ目のない大型映像を投写^{*3}することが可能です。



「エッジブレンディング」機能と「ワーピング」機能^{*2}を使った複数台のプロジェクターの投写映像(イメージ)



円柱スクリーン

球面スクリーン

壁面(コーナー部)

「ワーピング」機能^{*2}によるプロジェクターの投写映像(イメージ)

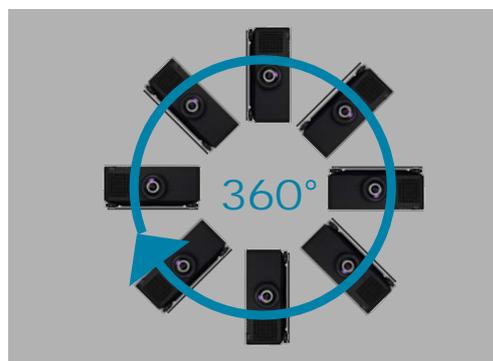
*2 「ワーピング」機能: 専用アプリをインストールしたパソコンからプロジェクターの設定を行う必要があります。

*3 継ぎ目のない大型映像を投写: エッジブレンディング用の映像信号をパソコンから入力する必要があります。プロジェクター内蔵の「切り出し」機能により、入力映像の一部をそれぞれのプロジェクターが切り抜いて表示することも可能です。

(2) 本体をさまざまな方向に向けて設置することが可能であり、真上(天井)への投写や縦置きによる縦長の映像を投写(ポートレート投写)することもできます。用途や設置環境に合わせた角度^{*4}で設置できるため、使用シーンが広がります。



縦方向 360 度投写(イメージ)



光軸回転方向 360 度投写(イメージ)

*4 角度: 接続端子部を上に向けた設置およびレンズを下に向けた設置では光学部品の寿命が短くなります。

7. 豊富なオプションレンズ

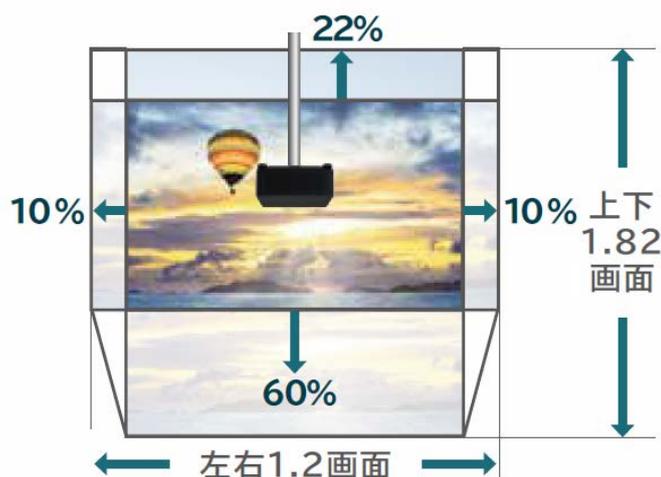
スクリーンサイズや設置環境に合わせて選べる 7 種類のオプションレンズを用意しました。これにより、投写距離の短い場所から大ホールなど投写距離の長い場所まで、設置環境に適した投写が可能です。これら 7 種類のオプションレンズは、既存の「9000 シリーズ」のレンズとしても使用*5できます。

また、レンズの固定はバヨネット式となっており、簡単にレンズ交換が行えます。

*5 既存の「9000 シリーズ」のレンズにも使用: FL-920 の固定金具は「LP-WU9100BJ / LP-WU9750BJ」用です。その他の「9000 シリーズ」に取り付ける場合は専用の固定金具が必要です。

8. 「電動調整機構」によりレンズの微調整が容易

リモコンおよび本体の操作ボタンから、レンズシフト・ズーム・フォーカスの微調整が手早く容易に行えます。また、レンズシフト位置やズーム、フォーカスの調整量を最大 3 パターンまで記憶する「レンズメモリ機能」を搭載しており、設置のたびに新たに調整し直す必要がありません。



レンズシフト範囲 *6 (オプションレンズ「SD-903」を装着し、天吊り設置した場合)

*6 レンズシフト範囲：標準レンズ「SD-903」を取り付けて天井設置した場合、左右 1.2 画面分(±10%)、上下に 1.82 画面分(-22～60%)となります。その他のレンズのシフト範囲については、添付の仕様表または日立プロジェクターのホームページ (<http://www.hitachi.co.jp/proj/>)をご覧ください。

9.豊富なデジタル入力端子

LAN ケーブル(CAT5e、シールドタイプ)1 本で HDBaseT™に対応した機器と接続し、最長で約 100m まで映像・制御信号の伝送が可能です。また、業務用映像機器で採用されている SDI 規格に対応した信号入力端子を搭載しています。放送用カメラと最長約 100m の同軸ケーブル1本で接続すれば、離れた場所で映像信号を受信し、そのまま大画面映像を投写することも可能になります。

HDMI®×2 系統、DVI-D×1 系統も装備しており、パソコンやブルーレイディスクプレーヤーなどの映像機器とプロジェクターをケーブル 1 本で簡単に接続し、鮮明な映像を映し出します。



HDBaseT 入力端子および SDI 入力端子との機器接続例

■他社商標

- ・DLP®および DLP ロゴは、Texas Instruments の登録商標です。
- ・HDBaseT™は、HDBaseT Alliance の登録商標です。
- ・HDMI は、HDMI Licensing Administrator, Inc.の米国およびその他の国における商標又は登録商標です。
- ・Blu-ray Disc(ブルーレイディスク)、Blu-ray(ブルーレイ)は Blu-ray Disc Association の商標です。
- ・その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

■本体の主な仕様

型式	LP-WU9100BJ
表示方式	1チップDLP®方式
表示素子 (DLP®チップ)	0.67型×1枚 2,304,000画素(水平1,920×垂直1,200)
リアル解像度	WUXGA
ズーム	電動(固定超短焦点レンズ「FL-920」は固定ズーム)
フォーカス	電動
レンズシフト (垂直/水平)	+82.5%/0%(FL-920装着時) -22~+50%/±10%(USL-901A装着時) -22~+60%/±10%(上記以外のレンズ装着時)
光源	レーザーダイオード
投写画面サイズ	50~600型 *FL-920装着時は100~350型
光出力*7	10,000lm*8
コントラスト比*7	30,000:1(「ダイナミックブラック」の設定は「オン」)
コンピュータ入力端子	Dサブ15ピンミニ×1系統、5BNC×1系統
デジタル入力端子	HDMI: HDMI×2系統(HDCP対応)、HDBaseT:RJ45×1系統(有線LAN端子と兼用)、 DVI-D:DVI-D×1系統、SDI:BNC×1系統
デジタル出力端子	SDI:BNC×1系統
コントロール端子	Dサブ9ピン×1系統
有線LAN	RJ45(100BASE-TX/10BASE-T)×1系統 *HDBaseT入力端子と兼用
リモコン入力端子	ステレオミニ×1系統
使用温度	0-45°C *9
電源	AC100V(50/60Hz)
消費電力	1340W
待機電力	0.5W(「スタンバイモード」の設定は「省電力」*10)
外形寸法	幅500mm×高さ216mm×奥行き576mm(レンズ含まず)
質量	約28kg(レンズ含まず)
主な内装付属品	リモコン、電源コード(2.5m)、コンピュータケーブル(1.8m)、単3乾電池(2個)、 取扱説明書(保証書つき)、有線リモコンケーブル

*7 光出力、コントラスト比：出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2015 データプロジェクタの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については付属書2に基づいています。

*8 10,000lm：「映像モード」の設定は「ダイナミック」、「エコモード」の設定は「ノーマル」、レンズシフト位置はセンター。

*9 0-45°C：海拔0-1219mで使用する場合。詳細は日立プロジェクターのホームページをご参照ください。

*10 「省電力」：「スタンバイモード」を「省電力」に設定している場合、待機中に使用できる機能が制限されます。詳細は日立プロジェクターのホームページをご参照ください。

* この製品は、「クラス1レーザー製品」です。(JIS C 6802:2014)

■オプションレンズの主な仕様

型式	質量	F No.	ズーム比	投写比
USL-901A	約1.9kg	1.8 - 2.3	1.3:1	0.8 - 1.0
SL-902	約2.0kg	1.8 - 2.3	1.5:1	1.1 - 1.7
SD-903	約1.3kg	1.6 - 2.0	1.5:1	1.6 - 2.4
ML-904	約1.8kg	1.8 - 2.3	1.5:1	2.4 - 3.6
LL-905	約1.9kg	1.8 - 2.2	1.6:1	3.5 - 5.6
UL-906	約1.8kg	1.8 - 2.3	1.6:1	5.5 - 8.8
FL-920	約6.0kg*11	2.0	1.0:1	0.38

*11 約6.0kg：固定金具を含みます。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
